



独伊三国同盟を中心とする枢軸国陣営と、イギリス、ソビエト連邦、アメリカなどの連合国陣営との間で戦われた世界的規模の巨大戦争。当時の、ドイツの首相は、あの有名なヒトラーでした。ヒトラーが最初にポーランドを攻撃し、それに、イタリアや日本が賛同したのが始まりだと聞いています。

体験学習初日は、早起きをして、父と一緒に自転車で市役所まで行きました。緊張していたので、クラスメイトの羽木君とバスに乗りました。その日の昼食はおいしい広島焼きそばとキャベツだけで作ったのが始まりだそうです。原爆資料館での写真を見て、たった一発で、こんなに大きな被害をあたえられるなんて怖かったです。そして、次の標的は「東京」だったかも知れないと聞き、大切な政府機関やたくさんの方々の人々を失ったかも知れないのだと驚きました。また、原爆は、人体実験の目的もあつたと聞き、なんて恐ろしい

二度と起こってはならないと感じました。僕  
だったから、ケガをした人や体調の悪い人を見  
かけたら、すぐさま助けます。  
被爆者の話では、一九四一年十二月八日未  
明のハワイへの奇襲作戦の事を聞きました。  
この行為が発端となり、第二次世界大戦は拡  
大され、一九四五年八月六日に広島県、八月  
九日に長崎県へ原爆が投下されることになり  
ました。そして、八月十五日に天皇陛下の玉  
音放送により、日本の降伏が国民に公表され  
終戦を迎えました。日本国憲法第九条が定め  
られたのも、このあとです。  
被爆者の方からは、原爆を投下されたこと  
を恨んだり、怒ったりすることなく、ただ、  
平和を望むことだけと学びました。  
今もまだ、どこかの国で紛争が起こってい  
ます。ゆつくりと眠り、子どもたちが外で遊  
び、お腹がいっぱいになるまで食べられる、  
そういう平和な日常が、世界中の皆が得るこ  
とが出来ると、願いながら、千羽鶴をか

